最後案トシテ五千圓支出方ヲ懇願シタルニ中谷社長ハ會社トシテハ希望通リ買収ハ現在會社ノ經濟狀態ヨリ如何トモスル能ハズト云ヒ二千五百圓ヲ提供シ尚不足額ニ對シテハ從業員ニ對シ二千五百圓ヲ貸付年賦償還ニ依ル方法ヲ提示セルカ從業員ハ尚社長ニ對シ考慮ヲ求メ會見ヲ了セリ

二、日興本社側

兩三日中ニ會見交渉ノ筋

三、推移

大体日治本社トノ交渉ハ解決ノ見透シアルモ姉妹會社タル日興本社ノ態度強硬ナル為メ尚紛糾ノ見込ニ付キ推移注視中

右及申（通）報候也

勞秘第二一四號
昭和九年十月九日

警視總監藤原左平

宛

内務大臣
警保局長
社會局長官殿
各府縣長官殿

後藤文夫殿

（出張京都大阪神奈川愛知、静岡福岡、福島栃木、茨城群馬岡山長野各長、報告高知）

9.10.1
5717

要旨

日治並日興両社勞働爭議ニ関スル件（第五報ニ日興解決）

(1) 十月一日第武回会見ニ於ル懇談会形式ニテ会見スルコトトナリ立ニ両者ノ立場ヲ説明
(2) 翌日第二日午后大阪ヨリ会見ヲ約シ散会ス
(3) 十二日第一回会見ニ於テ労使会見開始ヲ主張シ居ルニ依リ事業主表ヲ当課ニ招致考慮ヲ促ス
(4) 十月三日第二回会見ニ於テ労使会見開始ヲ主張シ居ルニ依リ事業主表ヲ当課ニ招致考慮ヲ促ス
十月四日第三回会見ニ於テ会見開始ヲ決シ解決ヲ図ルヲ以テ所轄兵庫署ニ於テ会見傍聴ス

標記ハ勞働爭議ノ經過左ノ通リ